

長官		連		班報長	
急		急		急	
種類	緊	急	發	所	發
發信地	釜山	通信所	受	付	所
發信時間	19日 17時30分	受信時間	20日 07時26分	作業手	朝本
高松連絡部長官 釜山連絡部長 二十月十八日夕に第一次計画輸送完了又二十月十日輸送 報告中 記載減しあり左ノ通り追加ス 駆船艇四九號 多向ケ十時出航東船部隊及人員 光洲師団通信補充隊一百六名 光洲砲兵補充隊九一名 駆船艇六〇號 多向ケ東船部隊及人員 大野師団 及口警備隊二六六名 二輸送開始以來ノ累計 博多向 三八六九六名					

0411

仙崎向ヶ 三万四千五百九十六名

葉鷺向ヶ 八千三百八十四名

場向ヶ 一九〇九名

計 八三五八八五名

0412

官長	連	長班報受
子	山	山
種類	緊急	緊急
發信地	山	山
受發 付所	受通 信所	受通 信所
19日 17時 30分	19日 19時 20分	19日 19時 20分
主務 業務	電報 付	電報 付
作業手 朝本	19日 19時 3分	19日 19時 3分
京城警務部長官	記	<p>十月八日興安丸、糠丸、仙崎向、德壽丸博多向、出帆、</p> <p>興安丸 乗員四六〇名 隊二四〇八名 第六。飲道大隊 四六四名</p> <p>光洲師管民輕重補之隊二〇一名 光洲師管民連絡班二一名</p> <p>第一六師團野戰病院六七名 朝野軍兵各修習班八〇名</p> <p>乗員四六三名 隊一七〇名 独立飲道二〇大隊一八名 第一七三釜山</p> <p>停車場司令部五名 第四六二隊隊再離百者二九八名 地方人</p> <p>一九七五名</p>

電第 號

發信者 釜山運路部長

0413

德壽丸第五。所团司令部。名第六。所团、速射砲隊

三四名地方人三三九一名

計軍隊 ~~五~~ 六五。名地方人四二六六名

長		長		長	
長		長		長	
種類	普通	種類	普通	種類	普通
發信地	太田	發信地	太田	發信地	太田
受信所	受信所	受信所	受信所	受信所	受信所
發信者	發信者	發信者	發信者	發信者	發信者
發信日	19日	發信日	19日	發信日	19日
受信日	19日	受信日	19日	受信日	19日
作業者	作業者	作業者	作業者	作業者	作業者
備考	備考	備考	備考	備考	備考
京城連絡部長官記					
朝 參電第三七九號					
今後ニ於ケル歸還輸送概要左如シ					
一、朝鮮憲兵隊主力一五〇〇名 二、月釜山以予定					
二、濟州島部隊五万名 二十日頃ヨリ米軍シ艇ニテ一日					
一千名ヲ輸送スル予定					
三、一般日本人十九日以降一日七千名ヲ釜山ヨリ出帆セシメ三月以内ニ完了ノ					
予定 別ニ仁川、郡山、水浦、諸港ヲモ使用スル如ク計畫					
中ナリ					

0415

長班報電		官長	
20/10 不電一七五早一二六回答あり		種類 緊急	
自衛及び警備ノ為設置部隊ノ現保有ナル機		發信地 大田	
帶兵器小銃及び銃剣至急報告相成度		受信地 東京	
朝参團 三七八號		發信者 東京連絡部長官宛	
		19日 13時 55分	
		19日 13時 10分	
		主作務 警務	
		19日 13時 55分	
		作業手 藤森	

0416



長官	連	寺	長班報																								
<table border="1"> <tr> <td>種類</td> <td>普</td> <td>通</td> <td>發信地</td> </tr> <tr> <td>發信地</td> <td>太</td> <td>田</td> <td>受信地</td> </tr> <tr> <td>時間</td> <td>19日 11時 18分</td> <td>19日 11時 20分</td> <td>受取</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td></td> <td></td> <td>付</td> </tr> <tr> <td>作業手</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>19日 11時 22分</td> </tr> </table>	種類	普	通	發信地	發信地	太	田	受信地	時間	19日 11時 18分	19日 11時 20分	受取	備考			付	作業手							19日 11時 22分	朝参廻第三七五號 朝解軍停還輸送八十日了て一應完了せり。 輸送之費續左、如之		六金山港發九月二十八日三六七四、二十九日五四三六 三十日一四七、十月一日四八〇二、二日二六四一、 三日五三六二、四日五八一、五日四〇六五、六日三三五五 七日七七七五、八日二〇七九、九日三四二七、十月十三 十一日六〇七四、十二日九一三、十三日五九一、十四日七六五五
種類	普	通	發信地																								
發信地	太	田	受信地																								
時間	19日 11時 18分	19日 11時 20分	受取																								
備考			付																								
作業手																											
			19日 11時 22分																								

0417

一	五	日	二	日	八	一	五	〇	九	〇	七	〇	一	七	日	川	五	五	人	日
四	六	日	六	日	六	日	六	日	六	日	六	日	六	日	六	日	六	日	六	日
六	仁	川	港	発	十	月	十	日	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
計	二	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
三	總	計	一	〇	〇	七	四													
尚	有	洲	島	五	萬	三	八	度	以	南	朝	鮮	一	萬						
以	北	六	萬	在	焉															

長官		連		帯	
長		連		帯	
種類		至急		發信地	
發信地		大田		京城連絡部長官宛	
受取		自		發信者	
受取		自		朝參	
受取		自		電第三八〇號	
受取		自		又電第六九〇號	
受取		自		殖弘參謀歸辭理由	
受取		自		理由爲陸軍省直轄	
受取		自		實官配置せしめト	
受取		自		長谷川中將	
受取		自		ヲ長トスル	
受取		自		軍連絡ノ業務軌道ニ乘リ	
受取		自		タトニヨリ	
受取		自		殖弘參謀	
受取		自		ハ敵ヤチ心要ナラザル事	
受取		自		ハハツ中將ノ命令ニ依リ	
受取		自		軍參謀ハ別命アル迄	
受取		自		朝鮮ニ止	
受取		自		トマルベキヲ命ゼラシアルコト	

20/10/260ニテ、ストナリ、返回答ス

0419

7

官長	官長	官長	官長	官長	官長	官長	官長	官長
急	急	急	急	急	急	急	急	急
17	18	19	20	21	22	23	24	25
50分	50分	50分	50分	50分	50分	50分	50分	50分
山	山	山	山	山	山	山	山	山
18日	19日	19日	40分	18日	19日	19日	40分	
京城連終市長	長	長	長	長	長	長	長	長
十有六	十有六	十有六	十有六	十有六	十有六	十有六	十有六	十有六
長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)	長白丸(仙崎)
一七六丸	一七六丸	一七六丸	一七六丸	一七六丸	一七六丸	一七六丸	一七六丸	一七六丸
二九四丸	二九四丸	二九四丸	二九四丸	二九四丸	二九四丸	二九四丸	二九四丸	二九四丸
一四八丸	一四八丸	一四八丸	一四八丸	一四八丸	一四八丸	一四八丸	一四八丸	一四八丸
一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸
一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸	一三五丸
一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸
一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸	一三三丸

世考本

0420

春川丸(博多) 五六七名 計七二五六名
二乗船部隊五分

(1) 長島丸(四三) 聯隊一〇三八 第五師團通信一三八

(2) カホウ丸(一五) 師團輕重二〇四 兵務勤務隊九〇

(3) 第三少イボウ丸(第五航軍一五二 第四三〇 聯隊三五二、全汗

陸軍病院一七五、一六〇 鹽輕重二二〇 第四六四聯隊一〇九

大印司令部七)

(4) 小金丸(朝軍三三三 仁川造船廠) 全洲地区二七 第五子丸

九九 航空監督一四 航空貨物廠六 大田停泊一九 京城

野燃廠六 第五〇 飲警一七〇 貨物廠一三 大田第三補

充隊四八 電信四聯隊二二三)

(木) 38二。號(獨兵第四三聯隊一三五三)

(ハ) 39一三號(光州第三三三三系八一五。電信四聯隊四七)

(ト) 春川丸(第四六三聯隊四一。大日陸艇四七。第五航軍一〇九)

三興安德章ノ二隻ハ本一六日一六時二八港目下塔載中

ナリ

通先先 太田 京成

0422

長		官		女	
發信地		種類		至	
登山		急		急	
京都連絡部長官宛		18日 11時 30分		18日 19時 45分	
電報		18日 19時 45分		18日 19時 45分	
發信者 登山軍連絡部長		18日 19時 45分		18日 19時 45分	
二、興守丸 歩兵三三九聯隊 六六九名 第四三〇聯隊 五三二名 歩四三聯隊 九七五名 大邱師管區馬管理班 二四三名		一五〇師團續進砲六〇六 鐵道二〇大隊 六六四名 獨立輕重六		四中隊 二七三名 歩四三聯隊 四四八名 一五〇師團司令部 一五三	
名 船舶工兵 三六聯隊 八〇名 一五〇師團野戰病院 一〇名		五航軍司令部 七三八名 五航軍通信隊 三五九名 合計		八九六一名	

0423

三、其他德壽九三一般地方人一九三三名ヲ乘船セシム

通電先大田軍管區司令部東京或海防部長釜山

海防部長

0424

長官		大田	
種類		至急	
發信地		大田	
發信者		京城連絡部長官宛	
受信所		18日16時21分	
受信時		18日17時10分	
受信者		18日17時18分	
作業者		飯森	
<p>朝參電第三五七號</p> <p>岡田大尉ハ大田ニ来ラシメラレタシ、家族同伴ヲ希望スルナラバ大田ニ官舎アリ、森田參謀使用ノ貨物自動車ニヨリ荷物ト共ニ前進スル様便宜辦ヘラレタシ</p> <p>岡田大尉一尋達</p> <p>大田ハ二十一日列車ニテ單独赴任ス</p>			

備考赤線ハ判讀ス

0425

0427

送付承取額額下天

<p>通 類 差 白 通 受 發 附 自 分 時 務 主 作 務 作 業 手 豊</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>	<p>受 信 掛 自 分 時 52 分</p>
--	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

0426

未交置
 内次
 金次
 合三
 齊計
 せ

0427

<p>長 信</p>	<p>符 交</p>	<p>受 信 付</p>	<p>遠 類 善 日 通 受 付 所 省 爲 務 受 電 主 作</p>	<p>京都 運 送 終 行 信 宛 發 信 者</p>	<p>附 合 運 送 三 六 二 號</p>	<p>貴 地 内 地 人 世 話 會 二 條 目 入 入</p>	<p>使 用 本 地 人 爲 爲 爲 爲 爲 爲</p>	<p>附 合 運 送 三 六 二 號</p>	<p>附 合 運 送 三 六 二 號</p>
-----------------------	-----------------------	------------------------------------	--	--	---	--	--	---	---

附合運送三六二號

備考承録(論讀)上

長官		速		帯		長官	
46		50		50		50	
種類	至急	發送所	18日	16時	21分	主作務	朝本
發送地	大田	受信所	18日	18時	25分	電報掛	18日
陸軍部長官宛		宛		陸軍参謀長		陸軍参謀長	
米軍ハ主要都市及施設ヲ十月二十日迄ニ接收シ日本 軍上責任交代ス地方工ノ米軍ノ増強ハ十月二十日ヨリ 十月五日ノ間ニ行ル又軍政廳職員ハ十月十五日迄ニ 全地方政廳監督權接收スル筈、 出所 本 左							

0428

長報電		官報	
種類		緊急	
發信地		大田	
受信所		發信所	
20日15時43分		20日11時53分	
受電報		主務	
20日15時43分		作業手	
京城連絡部長官宛 發信者 朝參電第三八九號 二電第三高號廣シテ八左通ヲ乘車ニ申合度シ 一連絡部人員ヲたゞ通リ覺メテタキコト 京城、仁川、釜山、全州ハ一五〇人ニテ可ク在モ釜山、木浦ニ 全州ヨリ派遣班ヲ仁川ニ導ビ別ニ各一〇〇人 二、軍需品積換及ビ乘車駅迄ノ邦人輸送ニ及ボ今間自働車 三、大隊(三〇〇人)ヲ是非必要トス事 右ノ所ニ應ジ連絡部ニ分屬セル下ニ並ニ邦人輸送			

0429

遼河ニ絶河ニ使軍士上下作伴ヒ入負ヲ漸減セシムルコト

三、大田軍司令部ニ五〇〇人ニ減ラス

四、大田軍司令部存在ニシテハ別ニ警備兵最ク限

ニ〇〇人絶対必要ナルコト

四、通信、南鮮本部ニテ三八〇人

五、軍司令部内地帰還期ニ関シテ「ハッダ」中將ノ

指示ヲ中央ニ報告シ其ノ命令ヲ待ツヲ要スルヲ以テ暫ク

保留セシメ度シ

六、軍司令部、南鮮ニ存在スル間ハ米軍政務ヲ指揮ヲ

受ケ邦人輸送ニ協力シタキヲ以テ右認可セラレタキコト

此間奥地ノ日本人ヲ米軍駐屯地域ノ乗車地ニ送

輸送ニシテ以テ本件ニ関シテモ了解セザルナリ

0431

長		連		帶		長	
長報更							
種類		至急		發送所		19日 11時 40分	
發信地		釜山		受信所		20日 9時 50分	
東京連絡部長官		宛		發送者		20日 9時 50分	
電第		號		主務		作業手角田	
10月18日輸送状況凡通							
1. 興安丸七時仙崎向(軍隊四、三〇六地方人一九七五)							
只 德壽丸博多向(八日夕出帆、豫定)軍隊三三三地方人二〇〇日乗船							
軍隊已分1. 興安丸 木四六一聯隊 一四八							
第一六〇師團野戰病院之二七							
第一六〇師團 第四四							
九州師管區二〇一							

0432

同残留部隊二

第二〇獨立鉄道大隊一七〇六

釜山停司三

軍車兵サン(始)處理班八〇

歩兵四六三聯隊一七〇六

第四六三聯隊再應召者二九八

其他地方人一九六五

口、徳孝九一五〇師團シシ(師司)一四〇

一六〇師團遠射砲三〇四

地方人二〇〇〇

0433

合計八六二四

間宮丸 B S 一七號 白鷺丸一九日入港 引揚知人引揚ニ充当

搭載ナラナリ

通電先 京成連絡班長 大田草造氏司會官

釜山連絡部長

0434

25

種類 緊急 發信所 19日 17時 0分 主務 作業手帳

發信地 釜山 受信所 20日 7時 40分 電報掛 20日 7時 40分

京城連絡部長官宛 發信者

電第 號

一、引揚邦人の輸送ハ一日より開始セラレ六日三八四二八〇名

ヲ乘船セシメタリ

二、一九日八七〇〇名二〇日六〇〇〇名二一日九〇〇〇名ヲ輸送シ

予定ニテ現ニ釜山帶留日本人八二一日迄ニ掃スル見込

三十一

三、現在ノ朝鮮海傍船舶輸送力人一日平均六五〇〇名ニ付

右ヲ基準トシ鉄道輸送ヲタテセラレ度

通電先 太田京城 釜山連絡部長

0435

長		連		電		報	
長		連		電		報	
種類	急	發信地	釜山	受發所	釜山	受發所	釜山
電第	第	發信者	京城連路局長官宛	受發所	釜山	受發所	釜山
日	20	時	23	分	00	日	20
時	11	分	00	分	00	時	23
分	00	分	00	分	00	分	15
作業手	南田	十月十九日死、如く棄船セリ					
ソウジン丸一般入七八八五名							
長白丸一般入三〇一名							
SB二六号 軍隊一六五名一般入八七五名							
計一〇二六名 釜山連路局長							
通電先 大田、京城							

0437

官 長		官 長	
發送所	發信地	種類	
20日 12時00分	釜山	普通	
業務	受信所	受信所	
20日 12時00分	釜山	釜山	
作業者 角田	電報掛	電報掛	
20日 23時35分	受信所	發送者	
20日 23時35分	發送者	電報掛	
	電報掛	釜山連絡部長官	
	電報掛	釜山	
		釜山連絡部長官	
		釜山	
		釜山	
		釜山	
		釜山	
		釜山	
		釜山	
		釜山	
		釜山	

0438